



クリスマスのお話

関西セミナーハウス活動センター 所長代行
榎本 榮次 さん

12月25日はクリスマスです。救い主イエス・キリストの誕生を祝う日です。この日がキリストの誕生日であるという根拠は、聖書のどこにもありません。後の人が決めたことです。

西暦は、キリストの誕生で区切られています。紀元前B.C. (before christ、キリスト以前の略) と 紀元A.D. (Anno domini、主の年の略) とに区切られています。今年がキリストが生まれてから2022年目ということです。そうであるなら、1月1日をキリストの誕生日にすれば分かりやすいのですが、どうして12月25日なのでしょう。それはこの日が一年中で一番寒くて暗い日(冬至)だからです。北欧では昔からこの日に冬至祭という祭りが行われていました。寒くて暗い、その日を選んでキリストの誕生日としたのです。

次にキリストが生まれたのはどこだったのでしょうか。ベツレヘムの馬小屋でした。聞くだけならば何かロマンチックなイメージを持ちますが、大変なことです。ヨセフとマリアは人口調査のために、本籍のあるベツレヘムに来たのですが、宿はどこも満員で彼らの泊まる余地はありませんでした。厳しい差別や偏見が伺えます。家畜の糞や尿が飛び散り鼻をつくにおいがする、不衛生で、凍えるように寒い最低の場所でした。

更に悲しいことが起きました。キリストの誕生を快く思わないユダヤの王ヘロデは、この町の2歳以下の子どもを皆殺しにしました。それが救い主が誕生した時の出来事でした。

それでも、主イエスの誕生の喜びは天に響き渡りました。東方の博士たちがお祝いに駆けつけました。天使の声を聞いた野宿の羊飼

いたちは、その様子を見て大きな喜びに包まれたのです。

このように、一年中で一番暗くて辛いこの日がクリスマスとなりました。寒い冬に馬小屋での出産、はじき出された羊飼いたち、遠い外国の博士たち、子どもを殺され泣き叫ぶ親たち、まさしく悲しみの吹きだまりでした。しかし、ここが世界で一番祝福された時と一番幸せな人々の場になったのです。

『光は闇の中に輝く。』クリスマスはそのことを告げ知らせているのです。世界は闇におおわれています。コロナ、戦争、物価高騰と辛くて暗い時です。クリスマスは、暗い闇の中に輝く光としての出来事です。だから誰もが「おめでとう」と言えるのです。

クリスマスおめでとうございます。良き年をお迎えください。

市民クリスマス コンサート・クリスマスキャロルナイト

共にキリストの誕生を祝い
世界の平和を祈りましょう。

2022年12月23日(金) 18:30-20:30(予定)

会場: ウィングス京都2階イベントホール(京都市中京区東洞院通六角下る)

入場料: 500円(小学生以下無料) 全席自由席

事前申し込み制/入場料は当日支払



申し込みフォーム
はこちら

演奏: 京都大学交響楽団 団員 クリスマスメッセージ: 榎本 榮次 さん

お問い合わせ先 京都YMCA本部事務局 075-231-4388 honbu@kyotoymca.org



クリスマス献金

キリストの誕生を祝い
思いやりを分かち合
いましょう。暖かい心
をお届けください。

ユースボランティアリーダーの育成や
障がいのある方を支援するボランティア
活動に活用します。

- ① 現金
京都YMCA窓口へお持ちください。
- ② 郵便振替
01050-7-19132
京都YMCA奉仕活動基金
通信欄に「クリスマス献金」と
ご記入ください。



Amazon「みんなでサンタクロース」物品支援 あたたかい気持ち、たのしいクリスマスを届けよう

みんなでサンタクロース▶
施設の子どもたちにプレゼントを



Amazonによるチャリティキャンペーン。京都YMCAの「ほしいものリスト」から商品を購入すると、応援物資として京都YMCAに届きます。こどもたちが心豊かなクリスマスを過ごせるよう、サンタクロースとなってご協力をお願いいたします。

詳細はHPを
ご覧ください



報告 2022年度全国YMCAリーダー研修会

全国YMCAリーダー研修会は、全国のYMCAに所属するコースリーダーが一堂に会し、同世代の若者同士が、YMCAの存在する意義、そしてそこで私たちが活動する意味を考えることを目的として開かれました。

今回の研修会は、福岡YMCA・熊本YMCAが共同主催し、京都からは3名が参加しました。6月、9月、11月に、<みつかる：IGNITE（コースエンパワメントに点火する）>、<つながる：LOVE（みんなでわをひろげよう）>、<よくなっていく：Creation（未来を想像する）>というテーマのもと、勉強会や全国のコースと交流が行われました。

9月の対面での研修会は、全国15のYMCAから約90名が熊本YMCA阿蘇キャンプ場に集い、自分たちの生きている社会について、そしてこれから生きる私たちが本当に望んでいる世界はどんなものなのかについて、朝から晩まで考え・語り合いました。それらを踏まえ、みんなの歌を作ることが決定しました。

私たちは今大きな希望や闘志の炎を心に宿しています。今後とも、コースの活躍にご期待ください。

コースボランティアリーダー
上島 聡子 さん



コースボランティアリーダーの育成は、奉仕活動基金への寄付によって支えられています。YMCAは、コースが社会を変える「コースエンパワメント」を推進しています。

リトリートセンター新企画 — 森のハロウィン！開催しました —

10月15日、リトリートセンターにて「森のハロウィン！」を開催。自然の中でハロウィンパーティを楽しむ、新しいイベントを企画しました。20家族75人とボランティア15人が思い思いの仮装でリトセンの森に集い、クラフト、美味しいハロウィンディナー、歌やダンス、森を抜けてのハロウィンハウス探訪などを楽しみました。



2年ぶりに開催 — 視覚障がい者手引き講習会 —

新型コロナウイルスのため2年間開催できなかった視覚障がい者の手引き講習会が、市役所前広場で10月30日に行われたワイズデーに合わせて開催されました。当日、ボランティアビューロー登録グループメンバーの指導で親子連れを含め20名あまりの方が手引き体験に参加されました。また、ブース内には、点字体験コーナーも設けられ、自分の名前を点字で打って実際に指先で触れてみるなど、参加された方には視覚障がい者の世界に触れる機会となりました。



3年ぶりの街頭募金 — ポジティブネットYMCA国際協力募金 —

秋晴れの10月30日、3年ぶりに街頭募金活動を行うことができました。普段YMCAで活動する子どもや大人、留学生も交えた参加者約120人は、市内8か所で開催のウクライナや水害のパキスタンなどへの支援を訴えました。1日で集まった258,503円は、日本YMCA同盟を通じて必要な地域と人へ届けられます。



冬休みスキーキャンプのお知らせ

白山エンジョイスキーキャンプは、良質の雪で上達しやすい上に、地元の郷土料理も楽しめる贅沢なキャンプです。気軽に参加できる日帰りの雪あそびや、1泊2日のスキーキャンプもご紹介します。ご参加お待ちしております！



申込フォーム



第5回京都YMCAチャリティーゴルフ大会

開催：2023年1月27日（金）
会場：センチュリー・シガ・ゴルフクラブ
参加費：13,500円/名（チャリティー費、プレー費、昼食代（ワンドリンク付）、賞品代を含みます）
募集：24組 96名、×切：12/15（木）

支援金は、京都YMCA子ども・コース・地域支援のための公益活動に使われます。

お問い合わせ先

☎ 075-231-4388

✉ honbu@kyotoymca.org

申込フォーム



寄付・寄贈 感謝

京都ウイングワイズメンズクラブ様より
【創立35周年記念】リーダー増強プロジェクトとして250万円寄付

近年人数が激減しているコースボランティアリーダー増員のための支援。今後、京都YMCAとウイングクラブ協同で、有効活用いたします。

京都グローバルワイズメンズクラブ様より
【創立30周年記念】リトリートセンターグローバルキャビン屋根の全面ふき替え



上記の団体以外にも、多くの皆さまよりご寄付寄贈をいただいております。感謝してご報告いたします。

連載 第7回「神がともに」

共に生きる

聖書の教えから現代社会を生きるヒントを。

この連載は毎号違う牧師が寄稿する「リレー形式」でお届けしていきます。

加藤秀典 さん 日本同盟基督教団 京都めぐみ教会 牧師

フィリピの信徒への手紙2章6節～8節（新共同訳）

「キリストは、神の身分でありながら、神と等しいものであることに固執しようとは思わず、かえって自分を無にして、^{しもべ}僕の身分になり、人間と同じ者になりました。人間の姿で現れ、へりくだって、死に至るまで、それも十字架の死に至るまで従順でした。」

クリスマスは、イエス・キリストの誕生をおぼえる日とされています。イエスさまの誕生は、神が人となって地上に来られたことを意味します。神が人としてこられた理由。それは人に共感するため、人の苦しみに寄り添い救うためです。

私たちの人生は様々で、苦しみや悩みの大きさも人によって感じ方や度合いも違います。牧師である私が、悩みの相談を受けて困るのは、どのように声を掛けられるかということです。深い悲しみにおられるその人に、軽はずみに「分かるよ」とは言えず、毎回閉口させられます。でも、人に共感しようと人と同じになられた神がいるならば、この方は唯一その人に、「その気持ち、分かるよ」と言うことができます。

神は、イエス・キリストを通し、人と共に生きることを約束くださいました。だから、私たちは決して「ひとり」ではありません。